

照大姉。江戸下谷廣徳寺に葬り、大正十一年野田山に改葬。

二、通・初め貴君・範君・吉。父は鷹司政通。實父は久我建通。弘化三年五月十五日生まれ、安政五年四月二日江戸邸に入興、文久二年十月十九日金澤に來り、元治元年八月十三日歿。享年十九。法號顯光院洪倫慈範大姉。金澤天徳院に葬る。

○側室

一、筆・扶傳・尋・挺秀。父は藩臣久徳政信。明治三十八年十二月二十八日歿。享年七十六。二、利佐。父は藩臣鈴木清左衛門。後文久三年藩臣神保成之に嫁した。三、宇路。父は藩臣酒井忠良。後藩臣増田知幾に嫁した。

○子女

一、禮・初め睦・度。安政元年十一月朔日金澤に生まる。母は久徳氏。文久二年會津侯松平容保に婚約したが、明治四年約を解き、六年二月二十一日華族柳原政敬に嫁した。三十二年十二月二日歿、享年四十六。法號溫良院。東京深川本立寺に葬る。

二、餅。安政三年三月十三日金澤に生まる。母は久徳氏。四年正月十二日歿、十六日發喪。享年二。法號圓明院。金澤寶圓寺に葬る。三、利嗣。第十五代。母は久徳氏。通稱多慶若、筑前守。諡號淳正公。傳別出。四、順・初め瀧。文久二年十二月七日金澤に生まる。母は鈴木氏。明治五年七月二十六日歿。享年十一。法號懸照院。東京高林寺に葬る。

五、慰・初め斐。元治元年二月八日金澤に生まる。母は久徳氏。明治十三年十一月十一日

有栖川宮威仁親王妃となる。

六、某、男子。慶應二年三月二十九日死産。母は久徳氏。法號玉麟院。金澤寶圓寺に葬る。七、符。明治二年七月十六日金澤に生まる。母は久徳氏。十八年三月三日公爵近衛篤磨に嫁し、二十四年十月二十日歿。享年二十三。東京谷中延命院の墓地に神葬。

八、貞。明治四年六月八日金澤に生まる。母は酒井氏。二十五年十一月二十日公爵近衛篤磨に嫁す。

マヘダウチ

前田氏(大聖寺藩主) 大聖寺藩主前田氏歴世の傳は各別項に載せた。因りてこゝには通稱・諱・諡號等のみ記し、主としてその妻室・子女に就いて詳述する。

初代

前田利治 加賀侯第三代前田利常の三男。母は天徳院。通稱宮松丸・飛騨守。法號實性院。傳別出。

○正室

德。出羽米澤侯上杉輝正大姫定勝の女。寛永五年十一月生まる。承應三年九月江戸邸に入興。利治卒後上杉家に歸つて剃髮し、貞享二年八月二十六日武藏久地村翠峰庵に歿。享年五十八。法號長松院松嶺隱之尼禪師。江戸芝白金興禪寺に葬る。

○子女

一、利明。第二代大聖寺藩主。加賀侯第三代前田利常の五男。萬治二年利治の養子となる。通稱萬吉丸・美濃・大藏・大藏少輔・飛騨守。法號大機院。傳別出。二代 前田利明

○正室

一、總。出羽米澤侯上杉輝正大姫定勝の女。寛永十四年五月生まる。寛文元年三月晦日江

戸邸に入興。四年七月二十五日歿。享年二十八。法號法泉院淨因永眞大姉。大聖寺の實性院に葬る。

二、勢幾。陸奥白川侯本多能登守忠義の女。出生年月不詳。寛文五年十二月入興。享保四年十二月十八日歿。法號慈眼院淨智妙觀大禪定尼。江戸下谷廣徳寺に葬り、昭和二年東京府北豊島郡下練馬村同寺附屬墓地に移葬。(以下移葬とあるもの皆同じ。)

○子女

一、萬吉。生歿年月不詳。母は法泉院。二、空之助。出生年月不詳。母は慈眼院。寛文十一年五月二十八日歿。法號隣松院。江戸下谷廣徳寺に葬り、昭和二年移葬。三、菊。寛文十年十月二十八日江戸に生まる。母は慈眼院。元祿八年十二月九日丹波篠山侯松平紀伊守信庸に嫁し、寶永四年四月二十二日京都に歿。享年三十八。法號瑞盛院。京黒谷光明寺に葬る。

四、利直。第三代大聖寺藩主。母は慈眼院。通稱大學・内記・大内記・飛騨守。法號圓通院。傳別出。五、松。延寶二年六月三日江戸に生まる。母は慈眼院。元祿八年九月十四日信濃松本侯水野中務少輔忠周に嫁し、寶永二年十二月十一日歿。享年三十二。法號智清院。江戸小石川傳通院に葬る。

六、友。延寶六年四月十四日江戸に生まる。母は慈眼院。寶永二年九月二十七日陸奥盛岡侯南部遠江守通信に嫁し、三年八月朔日歿。享年二十九。法號秋林院。江戸芝金地院に葬る。七、佐野。天和元年五月十六日江戸に生まる。母は慈眼院。元祿十六年七月朔日越後新發田

侯溝口伯耆守重元に嫁し、寶永二年五月二十二日歿。享年二十五。法號實相院。江戸駒込吉祥寺に葬る。

八、利昌。母は慈眼院。通稱掃部・米女。法號眞源院。傳別出。三代 前田利直

○正室

種。出羽鶴岡侯酒井左衛門尉忠義の女。出生年月不詳。元祿六年四月二十五日江戸邸に入興、享保十九年五月十三日歿。法號靈巖院本光妙榮大姉。江戸下谷廣徳寺に葬り、昭和二年移葬。

○子女

一、利章。第四代大聖寺藩主。加賀侯前田綱紀の五男。寶永七年利直の嗣子となる。通稱富五郎・富丸・造酒丞・備後守。法號正智院。傳別出。二、富貴・富紀。元祿七年七月二十六日江戸に生まる。母は靈巖院。寶永七年四月二日富山侯前田利興に嫁し、正徳二年三月十一日歿。享年十九。法號心光院。江戸下谷廣徳寺に葬り、昭和二年移葬。

三、須和・初め諏訪。元祿十二年四月五日江戸に生まる。母は靈巖院。同年五月二十二日、出羽鶴岡侯酒井左衛門尉忠義の養女となり、享保六年十二月五日上野館林侯松平内藏頭清行に嫁し、九年正月晦日歿。享年二十六。法號瑞光院。江戸谷中善性寺に葬る。四代 前田利章

○側室

一、某。加賀侯の巨水越氏の女。法號貞昌院。二、某。藩臣内藤友眞の女。安永元年九月二十二日歿。法號桂林院。江戸下谷廣徳寺に葬る。